深夜の告白（1944）

DOUBLE INDEMNITY

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ドラマ　犯罪
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 106分
初公開日 1953/12/12
公開情報 ＰＡＲ

【解説】

ジェームズ・Ｍ・ケインのミステリ『倍額保険』を、ワイルダーがレイモンド・チャンドラーと共に脚色した傑作サスペンス。保険会社の営業マン、ネフ（Ｆ・マクマレイ）は自動車保険の更新に出向いたディートリクソンの家で美しい後妻フィリス（Ｂ・スタンウィック）と出会う。彼女は夫に知られずに傷害保険をかけたがっていたが、犯罪の匂いを感じたネフはそれを拒否。だが彼女の魅力に抗しきれないネフは、倍額保険を手に入れるための完全犯罪を考えつく……。ドラマは、深夜、ネフがオフィスで独白している所から始まり、回想形式で進行していく。後に、ローレンス・カスダンが「白いドレスの女」で再現して見せたような、悪女ミステリの古典で、殺人と、それを偽装するトリックや、現れた目撃者によるサスペンスも強烈。スタンウィックの妖艶さも特筆ものだが、ネフの同僚で事件の捜査に乗り出すキーズに扮したＥ・Ｇ・ロビンソンの見せるパワフルな芝居が断然良い。雰囲気上々のスコアはＭ・ローザ。’７３年にＴＶムービーとしてリメイクされている（監督ジャック・スマイト）が、日本では未放映。

【クレジット】

監督	ビリー・ワイルダー	Billy Wilder	
製作総指揮	バディ・Ｇ・デシルヴァ	Buddy G. DeSylva	
原作	ジェームズ・Ｍ・ケイン	James M. Cain	
脚本	ビリー・ワイルダー	Billy Wilder	
	レイモンド・チャンドラー	Raymond Chandler	
撮影	ジョン・サイツ	John F. Seitz	
音楽	ミクロス・ローザ	Miklos Rozsa	
出演	フレッド・マクマレイ	Fred MacMurray	ウォルター・ネフ
	バーバラ・スタンウィック	Barbara Stanwyck	フィリス・ディートリクソン
	エドワード・Ｇ・ロビンソン	Edward G. Robinson	バートン・キーズ
	ポーター・ホール	Porter Hall	ジャクソン
	ジーン・ヘザー	Jean Heather	ローラ・ディートリクソン
	トム・パワーズ	Tom Powers	ディートリクソン
	バイロン・バー	Byron Barr	ニーノ・ザケッティ
	リチャード・ゲインズ	Richard Gaines	ノートン
	フォーチュニオ・ボナノヴァ	Fortunio Bonanova	サム

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.